

製品名: p7S6 キナーゼ (リン酸化 Ser 411) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM86148

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、1% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:500,ICC 1:100-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	p7S6 Kinase (Phospho-Ser 411)
別名	70 kDa ribosomal protein S6 kinase 2 antibody</br> EC 2.7.11.1 antibody</br> KS6B2_HUMAN antibody</br> p70 beta antibody</br> p70 ribosomal S6 kinase beta antibody</br> p70 S6 kinase beta antibody</br> p70 S6K-beta antibody</br> p70 S6KB antibody</br> p70 S6Kbeta antibody</br> p70(S6K) beta antibody</br> p70-beta antibody</br> p70-S6K 2 antibody</br> P70S6K2 antibody</br> p70S6Kb antibody</br> Ribosomal protein S6 kinase 70kDa, polypeptide 2 antibody</br> Ribosomal protein S6 kinase beta 2 antibody</br> Ribosomal protein S6 kinase beta-2 antibody</br> Rps6kb2

antibody</br> S6 kinase related kinase antibody</br> S6 kinase-related kinase antibody</br> S6K beta 2 antibody</br> S6K beta antibody</br> S6K-beta antibody</br> S6K-beta-2 antibody</br> S6K2 antibody</br> Serine/threonine protein kinase 14 beta antibody</br> Serine/threonine-protein kinase 14B antibody</br> SRK antibody</br> STK14B antibody</br>

遺伝子 ID

6199;

SwissProt ID

Q9UBS0

免疫原

ヒト由来の Ser 411 リン酸化 p70 S6 キナーゼ α アイソフォーム 2 を含む配列。

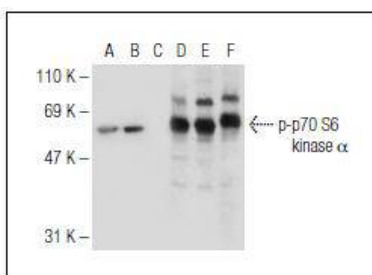
背景

シグナル伝達における主要な制御経路を解明する研究において、複数のタンパク質セリン /スレオニン (Ser/Thr) キナーゼが同定されています。これらのキナーゼには、動物の体細胞に存在する 40S リボソームタンパク質 S6 Ser/Thr キナーゼの 2つの異なるファミリー、すなわち p70 S6 キナーゼと p90 Rsk キナーゼが含まれます。p90 Rsk キナーゼは、培養細胞に成長因子またはホルモールエステルを添加し、続いて p70 S6 キナーゼを活性化すると、数分以内に最大限に活性化されます。両酵素はセリン/スレオニンリン酸化によって制御されるため、シグナル伝達経路の上流にこれらのキナーゼを制御する特定のキナーゼが存在する可能性が示唆されています。実際、そのような活性化酵素ファミリーの 1つに ERK MAP キナーゼファミリーのメンバーが含まれることが示唆されています。ERK MAP キナーゼは、MEK と呼ばれるタンパク質キナーゼによるトレオニンおよびチロシン残基のリン酸化によって制御されます。

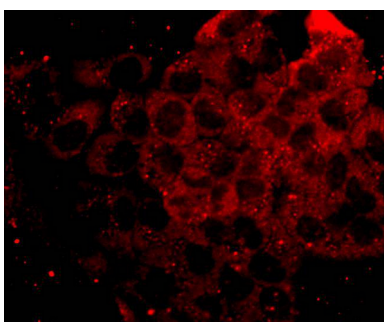
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



未処理 (A, D)、インスリン処理 (B, E)、インスリン処理およびラムダプロテインホスファターゼ処理 (C, F) した HEK293 全細胞ライセートにおける p70 S6 キナーゼ α のリン酸化のウェスタンブロット解析。試験した抗体は、p-p70 S6 キナーゼ α (A-6) (A, B, C) および p70 S6 キナーゼ α (C-18) (D, E, F) である。



アニソマイシン処理・メタノール固定 NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。活性化 p70 S6 キナーゼ α の細胞質および核への局在を示す (A)。ホルマリン固定・パラフィン包埋ヒト食道組織の免疫ペルオキシダーゼ染色。扁平上皮細胞の核染色を示す (B)。

